

令和元年 5 月 吉日

## TO を補助する大人 (TO 主任) の複数人対応について

一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会  
U12 カテゴリー部会 TO 担当  
星野 延之

日頃より TO スキルの向上についてご理解、ご実践を頂きありがとうございます。

2019 年度におけるルール変更に伴い、TO の任務は多忙化、複雑化しております。指導者の皆様からも「TO 主任を複数人で行いたい」との要望もあり検討した結果、以下のとおり複数人での対応を認めることといたしました。

つきましては、以下についてのチーム内へ周知およびご指導をお願いします

### 1. TO を補助する大人 (TO 主任) の複数人対応について

公式戦における TO を補助する大人 (TO 主任) について、複数人による対応を認める。

- ・対応する大人は「指導者、または、TO に精通している保護者」とする。
- ・対応する人数は「1 人または 2 人」とする。

#### 【理由】

TO は、「試合をするだけでなく試合運営へ協力する」ことを実践してもらうため、子ども達に行ってもらっている。しかし、子ども達だけではルールに対する理解が不足し、また、想定外の出来事への臨機応変な対応が困難であると予想される。その為、埼玉県 U12 においては競技規則とは別に TO を補助する大人を「TO 主任」として配置している。

2019 年度のルール変更により、交代、タイムアウトの回数が増え、また、ショットクロックの 24 秒化および 2020 年度から 14 秒リセットが完全実施されることから TO の任務は多忙化、複雑化している。一方で TO に対してはより一層の確実な操作が望まれている。

そこで、TO を行う子ども達およびこれまで 1 人であった TO 主任の負担を軽減させ、確実な TO 運営を行うため、公式戦における TO を補助する大人 (TO 主任) について、複数人による対応を認める。

ただし、大人の関与は「補助」である為、補助するための大人の人数は必要最少人数が望ましい。具体的人数としては「2 人まで」とし、指導者、または、TO に精通している保護者がこれにあたる。

以上